

17. 久宝寺小学校区 八尾市の未来を語るタウンミーティング（開催日時：平成21年2月9日）での意見への対応状況

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成21年4月現在)
<p>① (1) 八尾市の市政運営について(マニフェスト)</p> <p>○ やおマニフェストでは、市民参加型の施策実現とおっしゃっていますが、具体的にはどのような事をおっしゃっているのでしょうか。</p>	<p>○ 市民参加型とは、久宝寺地区福祉委員会で行われている「何でも言わん会」のように、地域の課題を地域で考えるということが、市民の参加型の行政だと思います。</p>	<p>○ 行政が行おうとする施策や計画づくりについて当初の段階から市民が参加する取り組みが一例です。例えば、近鉄高安駅周辺地区のバリアフリー基本構想策定への市民参画やパブリックコメントなどが挙げられます。</p>
<p>① (2) 八尾市の市政運営について(福祉)</p> <p>○ 地域福祉や福祉とおっしゃっていますが、どの程度の範囲をおっしゃっているのでしょうか。例えば、「ゆりかごから墓場まで」を想定されているのでしょうか。</p>	<p>○ 地域福祉といわれる部分では、行政の範囲は非常に広がっています。なんでもかんでも行政がすると言われている反面、責任範囲(守備範囲)が何処までなのか明確にされていかないといけないと考えています。行政が率先してやっていくものと地域の皆さんがやっていくもの、あるいは、個人として責任を持ってやっていただくものの区分を明確にし、地域福祉というものを地域で支えて頂くということを指すとご理解頂きたいです。</p>	<p>○ 少子・高齢化の進展、ライフスタイルの多様化、地域社会における住民間のつながりや交流の希薄化などの理由により、福祉ニーズが多様化する中で、福祉サービスを必要とする人が、それぞれの状況に応じたサービスを利用できる環境を整えるとともに、従来の地域におけるつながりを活かしながら、全ての人が、互いに認め合い、助け合い、支えあえる、温かい地域社会を地域が一体となってつくりあげていくことが必要であると考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>① (3) 八尾市の市政運営について(財政)</p> <p>○ 財政改革の中で、基礎的自治体として自立した八尾市をめざすとありますが、地方分権ということでしょうか。</p>	<p>○ 八尾だけでなく、国も府も各自治体も非常に財政が厳しいです。そんなときだからこそ、一円たりとも皆様の税金を無駄にしない、自律する、地方分権という流れが来ていると考えています。</p>	<p>○ 基礎的自治体として自立した八尾市をめざすために、一円たりとも皆様の税金を無駄にしない効率的、効果的な財政運営を行うことが重要だと考えています。また、国に対しては地方分権の実現のためにも、税源移譲の推進を要望していきたいと考えています。</p>
<p>① (4) 八尾市の市政運営について(セーフティネット)</p> <p>○ 安心安全なまちづくりをめざすとありますが、安心の中にセーフティネットが加味されているのでしょうか。</p>	<p>○ 安心安全については、市民の皆様方から税金を頂いている訳ですので、きちっとセーフティネットを作っていかなければならないと考えています。</p>	<p>○ 平成 14 年に制定した八尾市地域安全条例の趣旨に基づいて地域安全推進会議を開催し、市民及び事業者、行政(市・警察等)がそれぞれの役割と責任のもと、各種犯罪を未然に防ぐ取り組みを進めております。</p> <p>さらに、市民が安全で安心して生活することができる地域社会を実現し、また、ひったくりや子どもの安全確保のための施策として、地域で取組んでおられる子どもの登下校を見守る「声かけ運動」や歳末夜警などの防犯活動に応援協力し、地域の自主防犯体制の確立に努めてまいりたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>① (5) 八尾市の市政運営について(葬儀)</p> <p>○ 八尾市では市民葬儀をお考えでしょうか。</p>	<p>○ 市民葬儀につきましては、検討段階に入っています。こういった方法が良いのか、どのように管理運営をしていくのかについて議論をしています。</p>	<p>○ 斎場の2階を利用した家族葬会場としての活用を検討していますが、日々の火葬業務や骨揚げ・納骨堂への参詣者との適切な分離を行う場合の課題や問題を整理しています。</p>
<p>① (6) 八尾市の市政運営について(人権)</p> <p>○ 命の尊厳というものを考えたときに、社会的弱者を含め全ての人に対する理解を深め人権を尊重される八尾市を実現していくことが重要ではないでしょうか。</p>	<p>○ 今世紀は環境の世紀とも人権の世紀とも言われています。八尾市には多くの外国人(約 44 カ国・7,100 人)市民の方が居られます。障害者や女性や高齢者やその他様々な方の人権が守られる八尾市でなければならないと考えています。</p>	<p>○ 八尾市総合計画では、「人権が尊重され、共生の心があふれる人間都市づくり」を基本理念に掲げています。また、市民一人ひとりが人権を自分自身の課題としてとらえ、すべての人びとの人権に配慮した行動がとれるよう、八尾市人権教育・啓発プランを策定し、人権を尊重するまちづくりの実現に努めています。</p>
<p>② 久宝寺保育所の移転後の跡地利用について</p> <p>○ 来年3月に久宝寺保育所の移転がされますが、あの土地は周囲よりも 1.5~2m 程度高いです。園児が遊んだり、風が吹きますと、周囲に砂が舞い迷惑をしていますので、移転後周囲の高さに合わせていただきたいです。</p>	<p>○ 久宝寺保育所の土地は大阪府から無償貸与されているものです。</p> <p>○ 土地が周囲より高い理由は、府営住宅を建設した際の残土をあの土地に置き、その上に保育所を建てたという経緯があるからです。</p>	<p>○ 久宝寺保育所の跡地活用につきましては、大阪府所有地であるため、市単独での検討は困難であり、府の動向に留意しながら、市全体の課題や地域の実情などを勘案し、対応してまいりたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>○ あの辺りは住宅密集地ですので、跡地を一時避難場所や緑がある公園（高齢者などの憩いの場にすると防犯にも繋がる）にしていきたいです。</p>	<p>○ 府からは、保育所が無くなれば返却するように言われていますし、八尾市が使用する場合は、年に約600万円の賃借料が掛かることになっています。</p> <p>○ 公園や災害時の避難場所にというご意見がありますので、府とも他の土地と交換したり出来ないか等相談していきたいと考えていますが、府から購入依頼や賃料の請求があった場合には対応は難しいです。</p> <p>○ 返却する場合でも、土地の高さを周囲と合わせる様には要望していきたいと考えています。</p>	
<p>③ 長瀬川の悪臭について</p> <p>○ 長瀬川は用水と工業と汚水の3つの分流がありますが、春から秋にかけて汚水路から悪臭がしますので、以前市に相談したところ、「府の管理なので市として中々対応しにくい。数年経てば市の管理になるのでそれまで待っていただきたい」との回答でした。そこで、汚水路を</p>	<p>○ もともと府が管理していましたが、法律が変わり、現在は八尾市が築留土地改良区に委託して管理をしています。</p> <p>○ 歴史もありますし、水に親しむ長瀬川であって欲しいと思いますが、両側の用水路については柏原市の公共下水道が完備されれば、基本的には不要になると考</p>	<p>○ 長瀬川の管理につきましては、平成17年度に国から譲与を受けたことにより市が行うことになりました。その中で維持管理につきましては業務の一部を八尾市、東大阪市、柏原市で構成する長瀬川沿岸下水道組合からの委託により築留土地改良区が管理しております。</p> <p>○ 汚水渠については、工場排水や各家庭からの雑排水が流れています。しかしながら、公共下水道整備の進捗により、</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>暗渠にし、花壇などにして、長瀬川を水に親しむ地域や高齢者の憩いの場として整備していただけないでしょうか。</p>	<p>えていますので、今暗渠にしてしまうよりは、将来 3 つの用水路を一つにして水辺環境を守っていくという様な方向が良いのではと考えています。時間が掛かるとは思いますが、ご理解いただければと思います。</p>	<p>その水質もかなり改善されてきております。今後、汚水渠の有効利用を検討していきたいと思っております。</p>
<p>④ 空き家が目立つ地域について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 長瀬川を挟んで東久宝寺並びに末広町一帯は熟成された住宅街ですが、近年住民の高齢化で、空き家が目だっており、その数も年々増えています。老朽化などで防犯や防災や防火の面でも問題であり、駅前の商店街が寂れるなどまちの活性化にも影響があります。空き巣・痴漢・付け火の被害も発生しています。 ○ 当地区の特色として、特定の大地主が相当数の底地を所有されており、空き家の土地も同様です。土地を売却する予定が無いとのことですし、まとまった土地があればマンションが無秩序に建設されます。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市には、あき地に関しては、「あき地の適正管理に関する条例」等があります。地主さんには一定の管理はきちんとしていただく必要がありますが、市としても、あき地条例を活用し、積極的に地域住民の方が活動されているのであれば、精一杯、消防やいろんな所で地主さんに対して地域の声を伝えていきたいと考えています。 	<p>(あき地の管理について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ あき地の管理につきましては、「八尾市あき地の適正管理に関する条例」に基づき対応を行っており、今後につきましても、あき地の管理者に対し適正に管理を行うよう要請等を行ってまいります。 <p>(地域の安全について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 平成 14 年に制定した八尾市地域安全条例の趣旨に基づいて、地域や各種団体、警察等の関係機関で構成する地域安全推進会議を開催し、市民及び事業者、行政(市・警察等)がそれぞれの役割と責任のもと、各種犯罪を未然に防ぐ取り組みを進めております。 <p>さらに、市民が安全で安心して生活することができる地域社会実現のための施策として、歳末夜警などの防犯活動に応援協力し、地域の自主防犯体制の確立に努めてまいりたいと考えております。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>町会では再三、空き家の管理をお願いしておりますが、土地の売却はせずに独身者向けのマンションの建設に変更がないとのこと。マンションが無秩序に建設されますと、日照問題など周囲の住環境が悪化しますので、市の方でも対応策を検討していただきたいです。</p>		<p>(空家について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 空家については、八尾市火災予防条例第 27 条に基づき、消防本部において調査し、火災予防の観点から敷地及び建物内への侵入防止策や放火の恐れがある敷地内の枯草及び延焼の恐れがある物品の除去等について、所有者、管理者に対し、指導しております。 <p>今後も空家調査を実施し、火災予防上、不備がある建物については、市関係部局と連携し、所有者、管理者に対し継続して指導いたします。</p> <p>(まちの活性化について)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 市の人口も漸減傾向であり、少子・高齢化する中、街の活性化は喫緊の課題であります。「住み続けたいまち」の実現を目指し、住みよいまちづくりを推進するため、地域住民自らがまちづくりのルールを定める地区計画等の活用を支援していきたいと考えています。 <p>また、建物更新時には、無秩序な乱開発を防止するため、都市計画法等に基づき指導してまいりたいと考えています。</p>
<p>⑤ 久宝寺緑地のホームレス対策について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 孫を久宝寺緑地に連れて行こうとすると、家族から一人で行ける位安全になっ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 一番多いときには 100 名以上居られましたが、昨年 7 月頃には 30 名程度 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市における久宝寺緑地のホームレスの方は、平成 21 年 4 月現在 25 名で、平成 16 年 4 月に比べ 4 分の 1 に減

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>ていないから止めておいてというような話になりました。行政として、久宝寺緑地で生活されているホームレスの方に対してどのような対応をされていますか。</p>	<p>に減っていました。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 毎月 2 回程度の巡回指導や健康チェック等を実施しています。 ○ 八尾市では生活保護の相談や自立支援の話などをしていますが、それでも今の生活を続けたいという方も居られます。これからも府とも協力して巡回指導などをしていきたいです。 ○ 退去された場合には、速やかに撤収しています。 	<p>少しています。ホームレスの方の自立支援を目的として、大阪府社協に委託して巡回相談事業を実施しているほか、適時健康相談や生活相談を実施しております。今後につきましても久宝寺緑地の管理者をはじめ、関係機関と連携をとりながらホームレスの方の相談・指導を行い、住みよいまちづくりに努めてまいりたいと考えております。</p>
<p>⑥ 道路の拡幅について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 安全面を確保するために、横にならないと通れない様な歩道は早急に道路の拡幅をお願いしたいです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 新しい土地を買って拡幅をしていくというのは今の財政状況から難しいですので、既存の道路に歩道を設置したり歩道の段差を解消するなどの安心安全を高めていくような対応を考えています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 限られた空間の中で講じることが出来る安全対策を検討します。
<p>⑦ 国民健康保険について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 他の市では、国民健康保険料が払えない方が沢山いるため、値下げをしているところもあるそうです。八尾市でも保険料を上げない様にして頂きたいと思いま 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾市は中部八市（柏原・藤井寺・羽曳野など）の中では一番安い保険料でして、府下で一番高い市と（年収 300 万円・4 人家族）比べて年間約 20 万円の差があ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国保料の算定自体、加入者の人数とその合計所得に応じて行われ、一定の基準以下の場合には自動的に軽減されるなど、その世帯の負担能力によって決定される仕組みになっていますので、減免制度については、災害、失業、減収な

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>す。これ以上保険料が上がりますと、払えなくなって保険証を取り上げられたらどうしようかと不安になります。</p>	<p>ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾の国民健康保険には年間約 300 億円位掛かっています。一般会計から年間 5 億 6 千万保険料を下げるために繰り入れしていますが、昨年が 5 億円、今年の 3 月補正で 4 億円くらいの赤字です。例えばインフルエンザの流行は赤字を増やす要因の一つになります。 ○ 介護保険につきましては、八尾市は、第 3 期計画期間中に余剰が生じていますので、今後 3 年間の保険料の値上げを少なくするために活用していきたいと考えています。 ○ 介護保険や国民皆保険制度等の社会保障制度については、国にもっとしっかりと制度設計をしていただかなければならないと考えています。 	<p>ど特に必要があると認める場合に限りできるよう、平成 20 年度から基準を改めたところです。ただし、加入者全体の国保料負担を軽減するため、一般財源からの繰入は継続し、保険料の減額に努めておりますので、ご理解の程お願いします。</p> <p>また、国保料の納付が滞った場合でも、直ちに被保険者証を返還いただくようなことはありません。やむを得ず納付困難な場合は、世帯の状況をお聴かせいただいた上で分割納付などの納付相談も行っておりますので健康保険課までご相談ください。</p>
<p>⑧ 幼・小・中学校の耐震化について</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ この地域の校舎の老朽化が進んでいます。災害発生時に子どもの安全を考えると不安です。久宝寺地区の幼・小・中学 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 耐震化は遅れています。平成 20 年 12 月末で約 20%ですので、急ピッチで進めているところです。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 久宝寺小・中学校・幼稚園を含め、学校園全体の耐震診断につきましては平成 22 年度完了を予定しており、耐震補強工事につきましても、耐震診断結果及び八尾市耐震改修

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>校耐震診断の結果と対応について教えてください。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ○ 小中学校の耐震化は、耐震診断も前倒しして平成 22 年度には全て実施し、平成 27 年度に完了させたいと考えています。 ○ 久宝寺幼稚園は平成 22 年度に、久宝寺小学校の教室は平成 22 年度に耐震診断を実施する予定です。小学校の体育館は新耐震の建物にしたいと考えています。久宝寺中学校については、特別支援教室と体育館を平成 20 年度の耐震診断を予定しています。教室を平成 22 年度に実施する予定です。 ○ 耐震化は、先ず学校の体育館から実施し、その後に教室を実施していくように考えています。 	<p>促進計画にもとづき、早期耐震化完了に向け、関係各課と連携のうえ、早期実施に努めてまいりたいと考えております。</p> <p>なお、久宝寺小学校体育館につきましては、新耐震基準を満たしております。</p>
<p>⑨ 久宝寺中学校のトイレについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中学校の運動場を利用した地域開放でトイレ不足が深刻です。市民スポーツ際は 2,000 人以上の方が利用されるにも関わらず、体育館にある 1 箇所しかありませんので、トイレの増設をお願いします。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 久宝寺に限らず他の地域でも要望があります。校舎の施設を利用して対応できないか検討していきたいと考えています。 ○ 夏に暑いということで、幼・小・中全てに扇風機を来年度配備したいと考えて 	<ul style="list-style-type: none"> ○ トイレの整備等につきましては、今後も計画的に進めるとともに、増設等につきましてもスペース等を考慮し、学校園及び関係各課と連携のうえ、検討に努めてまいりたいと考えています。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>います。クーラーでは環境問題が有る事と 20 億円ほどかかりますが、扇風機であれば 1 億 5 千万円程度です。</p> <p>○ 学校のあたりが暗いという話もありますので、LEDの照明なども設置していきたいと考えています。</p>	
<p>⑩ (1) 久宝寺寺内町について (地域活性)</p> <p>○ 住宅地としては良いところですが、今のところ地域を活性化させる方策 (観光資源や商業) が無いように思います。そこで、さしあたり、まちに関心を持っていただく為に (手製の) 燈路を使ったまつりを実施しようと考えています。絵は幼稚園児や小学生が書き、工作は中学生と大人ですれば共通の意識付けができ、地域のコミュニケーションが取れるのではないのでしょうか。</p>	<p>○ 寺内町の燈路については、こういったまちづくりが良いと思います。これからも続けていただいて地域の活性化やコミュニケーション作りに頑張ってくださいと考えています。</p>	<p>○ 地域活性化策としての「燈路まつり」は、地域のコミュニケーションを高める上で、良い手法であると思っています。今後、まちの外から観光客を呼び込める風物詩になればと期待しています。</p>
<p>⑩ (2) 久宝寺寺内町について (広報)</p> <p>○ 大阪ミュージアム構想にも取り上げられたことから、市長には「地産外商」</p>	<p>○ 大阪ミュージアム構想につきましては、八尾市では 14 箇所を出させて頂いてい</p>	<p>○ 久宝寺寺内町については、大阪ミュージアム構想にも取り上げられましたが、今後も歴史と自然があふれ賑わいと活</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>をしていただきたいと思います。</p>	<p>ます。まちなみセンターや寺内町もそのなかに含まれています。府と一緒にどのようにして売り出していくか検討しています。橋下知事とも、若ごぼうの宣伝について話し合っています。</p> <p>○ 先日久宝寺小学校と大分県宇佐市立高家小学校が超高速インターネット衛星「きずな」で結ばれました。そのことはあまり大阪府では放映されませんでした。九州ではテレビにも出ていました。これからも色々な角度で八尾市を紹介していきたいです。</p>	<p>力あるまちづくりをめざすとともに、対外的にも八尾をアピールしていきたいと考えています。</p>
<p>⑩ (3) 久宝寺寺内町について(住民評価)</p> <p>○ 各校区の地区会で把握されている、いわゆる診断票の評価を行政だけでなく市民もするべきではないでしょうか。市民が参画することで政策の重要性や施策の順位などが見え、市民参画の意識が生まれてくるのではないのでしょうか。</p>	<p>○ 住民評価の話ですが、総合計画も正にその通りだと思います。評価も含めて皆様と一緒にやって行けるような仕組みづくりをしていきたいと考えています。</p>	<p>新総合計画(平成23～32年度)では、地域別計画を取り入れること予定しております。計画を作るときには、コミュニティ推進スタッフがコーディネート役となって、議論していきたいと考えています。計画を実行していくなかで、評価は重要ですので、市民による評価の手法を具体的に検討していきます。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>⑪ 地域の開発について</p> <p>○ JR久宝寺駅の南側は開けてきまして、大きなマンションが出来て 10 年前とは様変わりしています。あのあたりは準工業地域ということで、住宅や工場が密接しています。規制が弱いため、空き地があれば直ぐにマンション等が建ってしまいますので、様相が変わってきつつあります。一方北側は区画整備事業がうまくいかなかった等の理由で農地や工場やマンション等が無秩序にあり、景観がそろっていない様に思います。今後日照や緑地確保など事業者の思惑次第では問題が発生すると不安に感じています。市として全体的にどのように指導していくのか教えていただきたいです。</p>	<p>○ 府では用途地域の見直しは概ね 5 年ごとに実施してきまして、今回は平成 22 年です。八尾市の中でどう都市計画を見直すかについては、昨年より都市計画審議会で議論をしていますが、どのようになるかは不明です。</p> <p>○ 住工混在の問題は、住宅が出来て工場が出て行くという状況です。府とも協議していますが、地域指定をして、その地域に工場がきますと、投資額の 5～10%を補助させて頂くような施策を通じて、工場が集積したまちづくりを進めています。平成 18 年に八尾市では 7 件ありました。</p> <p>○ 都市計画での見直しも検討していきたいと考えています。</p> <p>○ 北側の区画整理については、断念させていただきました。私としては、もっと住民と話し合いを続けることで法律を活かしながらまちづくりが出来たのでは</p>	<p>○ 道路や公園の整備及び土地利用の増進を目的とした土地区画整理事業の廃止後、基盤整備の遅れや、土地利用の混在から起こる日照など生活環境面の問題が残されているとも認識しています。</p> <p>○ ご指摘の緑地や公園の確保については、民間開発における指導の中で一定確保すると共に、地域内に八尾市が所有する土地の一部を道路や緑地等に有効利用することも現在検討中であります。</p> <p>○ また、日照の問題など、用途による規制の限界からくる問題に対しては、建築物の制限などまちづくりのルール作り等を行うことで生活環境の改善が可能であります。</p> <p>○ しかし、まちづくりのルールについては、地域において様々な立場や視点からの議論と皆様のご理解が不可欠であり、その必要性や手法等について地域にお住まいの皆様並びに、地域と八尾市の関連部局双方が、地域のあるべき姿について話し合いを重ねることが、将来のまちづくりに繋がるものと考えています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<p>ないかと考えています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 地区計画ということで、皆様と一緒にまちづくりを考えていきたいです。 ○ 事業者の思惑でマンションが建ってしまうとのことですが、都市計画を変えることで一定の規制がかけられるのではないかと考えていますが、現行の法律では強い指導は出来ません。しかし緑を大切にしようとか街灯を付けたり、といった面では、事業者の方にも協力頂いています。 	
<p>⑫ 防災対策について（マンホールトイレ）</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 中越地震の被災者 1,000 人にアンケートを実施したところ、一番困ったことは、「トイレ」だったとのことです。小学校も中学校も避難場所に指定されていますが、トイレがありません。大阪市の様に「マンホールトイレ（下水管の上にマンホールを作った簡易トイレ）」を作ったら如何でしょうか。市民スポーツ祭の時にも利用いただければ、訓練にもな 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 提案を頂きありがとうございます。地震の時に公共下水道に直結して流せるような簡易トイレの仕組みや、設置できる場所などについても検討していきたいと考えています。学校への設置については、グラウンドを貯留池に利用している場合もありますので、教育委員会と協議してまいりたいと考えています。水道については、緊急時に水を供給する施設に 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 近年の大震災時において、「トイレ」に困った事例については、下水道担当部局としても充分認識していますが、公共下水道は、現況道路内に埋設されており、既存施設をそのまま利用することは、むずかしいと考えます。ただ、公園や学校等の管理者、防災対策室とは、情報交換、技術提供等で協力し、研究をしていきたいと考えております。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 学校にトイレを作ってもライフラインが止まっているので水洗トイレは使えないのではないのでしょうか。 	<p>についても検討しています。</p>	
<p>⑬ (1) 今年度の取り組みを教えてください。(市政運営)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 今年度の取り組みについて何をされたか教えて欲しいです。 ○ 市政運営方針で、新しい取組があるかどうか教えて欲しいです。 ○ 河内音頭が衰えてきている様に思います。また、枝豆と若ごぼうだけでは八尾を売り出すには弱いように思います。 ○ アイデア祭りの応募は、小学生から高校生の応募が 8 割で一般の人が 2 割ということでしたが、市長の頑張りに反して市民が着いて来ていないのではないのでしょうか。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 今年の市政運営方針は 80 の事柄について記載がありますので、それを見ていただきたいのですが、今年度の取り組みはまず、市役所の 1 階に総合案内室を設置したことです。フロアマネージャーを配置し、少しでもワンストップサービスが出来る様に努力しています。こども未来部を新設し、児童福祉の分野と子育て支援の分野を一つにまとめました。また、山手の高安千塚を国の指定が得られるように働きかけていますし、シンポジウムなども開催しています。 また、今後、妊産婦健診の充実や地域包括支援センターの増設などを予定しています。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 平成 20 年度は、3 つの基本方針 「挑戦する八尾」、「元気で新しい八尾」づくり、「元気で新しい八尾」の継続に基づいて、さまざまな取り組みを進めてきました。 ○ 平成 20 年度の主な取り組み内容については、平成 20 年度市政運営方針をご参照ください。市民に開かれた透明な行政、市民の視点に立ったサービスの提供、経営感覚をもつ無駄の無い行財政運営を実現するための取り組みを行いました。一例を挙げると、市役所 1 階の総合案内室の及びフロアマネージャーの配置、こども未来部の新設などを実施しました。 ○ 今後も、みんなでつくる「元気で新しい八尾」をめざし、市役所の全職員が一丸となって取り組んでいきたいと考えております。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	<ul style="list-style-type: none"> ○ 河内音頭と枝豆と若ごぼうだけでは八尾市を発信していくことは出来ないと考えています。色々な八尾の魅力を発信していかなければならないと考えています。 ○ アイデア祭りですが、一般の方が 2 割というのは少ないかもしれませんが、「枝豆ポーチ」や「八尾まん」といったユニークな提案を受けていまして、実際に商品化が出来るか試作品などをつくって検討をするなど、経済界・企業ともリンクをしながら八尾で売っていけるものが無いか検討しています。 	
<p>⑬ (2) 今年度の取り組みを教えてください。(八尾徳洲会総合病院) ※</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ 久宝寺の高齢化率が上昇している中で、八尾徳洲会総合病院の移転の話がありますが、何時頃なのでしょう。また、市立病院と新しい八尾徳洲会総合病院のどちらの方が利用者が多いのでしょ 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾徳洲会総合病院の移転については、平成 21 年 8 月 1 日から若草町の新病院での診療が始まります。どちらの病院が患者が多いのかは不明ですが、市立病院は年間約 11 万人の利用者があります。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 八尾徳洲会総合病院は 19 科目 415 床であり、新病院に移転後は病床数の変化はありませんが、科目数が増加すると聞き及んでいます。年間入院者延べ数は約 12 万人から約 14 万人へ、年間外来受診者延べ数は約 25 万人から約 30 万人に増加する見込みとのことです。

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>うか。 ※修正しましたことをお詫びいたします。</p>		<p>市立病院は平成 20 年度に 2 科目増え 18 科目 380 床で年間入院者延べ数は約 11 万人、年間外来受診者延べ数は約 17 万です。</p>
<p>⑬ (3) 今年度の取り組みを教えてください。(濾水対応)</p> <p>○ 久宝寺から八尾市立病院に行く際に、ミルトンの前の JR の線路下を通りますが、いつでも水で濡れています。何時になったら直すのでしょうか。</p>	<p>○ 地下道の水は地下水が漏れており、対策をするには何千万円もかかるため、今すぐの対応は難しいので、ご理解ください。</p> <p>○ JR 関西線が高架にならない理由は、まちの再開発と高架化がセットになっています。国は今から新規で採択することは難しいと考えられますし、あったとしても何十年も先になると思われま。JR 八尾駅のバリアフリー化も高架化を待ってからとは成らないと考えておりますので、平成 19 年度の 6 月定例会で、JR 久宝寺と同じように橋上化の駅とし、バリアフリー化を進め、福祉最先端駅にしたいと発表しました。大体 5 年から 7 年程度で JR 八尾駅は生まれ変わる</p>	<p>○ 道路からの水漏れについては、水道水ではなく地下水位が高い為に地下水が湧き出ている状況で、現状では直ぐに止める事が困難となっています。</p> <p>○ 平成 21 年 2 月頃に冬の凍結防止・路面の排水対策として、既設排水溝の改良工事を行っています。</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
	と考えています。	
<p>⑭ スクールゾーンの設定について</p> <p>○ 老松町のガラス店から北行き、小学校西のヒノウエ地蔵よりの東行きは時間規制がかかっている筈なのに無視されています。以前八尾警察と合同で時間制限の指導をした際にはうまくいきましたが、保護者や先生がほぼ毎日実施する子どもの見守りでは、車を止めて指導するような事は難しいです。保護者の週1回の指導も同様ですので、週に一度が無理ならば、定期的に警察の方と合同で見回りをする事はできないでしょうか。また、道路標識も見やすい様に設置して頂きたいと思います。</p>	<p>○ 各地域の小中学校でも同じようなご意見をいただいています。道路標識については八尾警察署と協議していきたくと考えています。また、車に乗る人がマナー、ルールを守らないといった問題もあります。取り締まる警察官と共に市も協力していきますが、全ての小中学校で警察官が頻繁に見回りをする事はできないと考えます。強制力は無いかもしれませんが、地域の安全は地域で子ども達を守っていただくような手段をとって頂くことが必要ではないかと考えます。警察官の見回りも、年に 2、3 度程度なら出来るかもしれませんが、地域や市で何か出来る事は無いか前向きに検討したいと考えています。</p>	<p>○ 要望の箇所については、当課にご相談いただければ、地域の方々の立会いのもとで現場確認を行い八尾警察署に対して取り締まりの強化などを要望してまいります。</p> <p>また、地域の自主的な交通安全対策に対しましても可能な限り支援を図ってまいりたいと考えます。</p> <p>なお、交通道路標識の移設については、具体的な標識を教えていただければ、八尾警察署に対して要望を行ってまいります。</p>
<p>⑮ 地域医療について</p> <p>○ 八尾徳洲会総合病院が若草町に移転しますが、それに伴い、久宝寺地区の医療</p>	<p>○ 先日、八尾徳洲会総合病院と要望の件について少し話し合いをいたしました。地</p>	<p>○ 大阪府における病院の新増設については、大阪府健康医療計画に基づいて、各ブロックの医療部会の意見を聞いて許</p>

市民のみなさんからのご意見	市長説明	対応状況と今後の方向性 (平成 21 年 4 月現在)
<p>の空白が危惧されます。病院と市の方に要望書と署名を提出いたしましたので、よろしく取り計らいください。</p>	<p>域からも要望が病院のほうに出されていまして、趣旨は十分理解をされていしましたが、久宝寺での診療は出来ないとのことでした。</p> <p>○ 特別養護老人ホーム等の介護施設については、介護保険事業計画や高齢者福祉計画などを見直す中で検討していくことになるかと考えています。</p>	<p>可されることになっています。現在、八尾市が所属している中河内医療圏においては病床数が計画値を満たしており、病院の新設は難しい状況です。お近くの医療機関のご利用をお願いいたします。</p> <p>○ 現在、八尾市では、平成 21 年 3 月に策定しました第 4 期八尾市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画におきましては、府が指定権者となる新たな広域的介護施設の整備は予定されておりません。しかしながら、在宅を中心とする、地域密着型サービス事業につきましては、第 4 期計画にそって整備を進めてまいります。</p>